

北海道総合通信局管内でのICT利活用の現状

医療を中心とした取り組み

医療（遠隔医療・電子カルテの活用等医療機関相互の連携）

実施市町村	実施テーマ	事業名称
新ひだか町・札幌市・苫小牧市・日高市	医療関係	ICT利活用によるバーチャル総合病院実現事業
岩内町	医療	ICT利活用による後志地区住民の安心・安全定住を支える診療体制の構築
室蘭市	医療	室蘭地域医療連携総合システム構築事業
北海道（道内12箇所の病院）	医療	どこに住んでいても高度な医療が受けられる遠隔医療普及推進事業
北海道（旭川医科大学病院ほか10カ所）	医療（遠隔医療）	北海道医療過疎を解消するための広域遠隔医療普及推進事業
函館市（函館市病院局ほか5カ所）	医療（遠隔医療）	道南地域統合遠隔医療サービス圏の形成・構築事業
北海道地域ネットワーク協議会（北海道南西部）	医療（介護、福祉分野を含む）	北海道南西部・広域医療連携ネットワーク構築事業

健康管理・健康指導（生活習慣病の方、お年寄りの方をはじめとする健康相談、自己健康管理）

実施市町村	実施テーマ	事業名称
留萌市・小平町	医療、福祉	ICTを活用した留萌圏域における地域連携一生パス運営事業
健康保養ネットワーク（登別市・東川町・西興部村）	医療関係	生活習慣病予防・改善のための遠隔サポートネットワーク構築事業
北海道（旭川医科大学（上川中部）	医療、雇用、教育	北海道メディカルミュージアムを活用した「オープンインターネットカレッジ」運営事業
旭川市	医療、福祉	ICTを利活用した地域保健・職域保健連携基盤による健康増進事業
旭川市	地域コミュニティ活性化	地域ICTを利活用した「健康増進および地域活性」モデルの事業化

安全・安心を中心とする取り組み

児童・高齢者の見守り、安心安全情報の提供

実施市町村	実施テーマ	事業名称
岩見沢市	医療、防犯、防災、産業、雇用、健康	住民協働型安全安心ネットワーク構築事業
岩見沢市	医療、福祉、介護	ユビキタス・コミュニティ協働システム構築事業
岩見沢市・夕張市・滝川市	防犯、医療、福祉	広域ユビキタスコミュニティ協働事業
安心・安全・快適な地域コミュニティ推進協議会（代表機関：株式会社はまなすインフォメーション）（岩見沢市）	---	地域コミュニティ協働型児童見守りシステム構築及び検証事業
白老町	介護、福祉、防犯	携帯電話を活用した高齢者向けの見守り・生活支援システム

防災関係

実施市町村	実施テーマ	事業名称
東神楽町	教育、防犯、防災	地域で進める「安全・安心・花のまち」ICT整備事業

地域ポータルサイトに等よる観光・交流・地域コミュニティ形成などを中心とする取り組み

実施市町村	実施テーマ	事業名称
当別町	福祉、防犯、行政	当別町町民活動支援システム構築事業
深川市	交流、観光等	テレビ向け地域コミュニケーション環境構築事業
紋別市	防犯、防災、産業、観光	クロスメディア構築による産業振興
札幌ビズカフェ（稚内市・別海町）	医療	「食とICT」による「地域の健康と安全安心ブランドの推進」経済活性化事業
日本で最も美しい村連合（美瑛町・大蔵村（山形県）・南小国町（熊本県））	緑の分権改革関係	日本で最も美しい村ヘルスツーリズム推進事業
美唄市	交流・観光（一次産業）	美唄郷土情報による地域活性化モデル事業
（株）美唄未来開発センター（美唄市）	観光、交流	クラウド型交流拠点ネットワーク構築事業
株式会社 美唄未来開発センター（美唄市・留萌市）	緑の分権改革関係	広域連携型地域ポータルICT利活用モデル事業
羅臼町	観光	知床羅臼町観光支援システム構築事業
東川町	産業、農業、雇用、観光	大雪山観光エリア情報発信推進事業

厚沢部町	地域コミュニティ活性化・地域経済活性化	「ちょっと暮らし」によるあっさぶ素敵な過疎づくり事業
札幌ITフロント（札幌市・函館市・小樽市）	緑の分権改革関係	ICTを利用した地産地消経済活性化事業

教育を中心とする取り組み

実施市町村	実施テーマ	事業名称
夕張市・千歳市	教育関係	ICTを活用した教育振興・連携事業

農業を中心とする取り組み

実施市町村	実施テーマ	事業名称
新十津川町	農業	ICTを活用した地域農業活性化支援事業
乙部町	地域コミュニティ活性化・地域経済活性化	乙部町ICT利活用地域再生プラン

地方の元気再生事業関係

北海道広域活性化推進協議会 (代表機関:株式会社はまなすインフォメーション)(岩見沢市)	---	都市と地方をつなぐ高度ICT基盤を活用したネットワーク型地域活力向上プロジェクト
---	-----	--

各事業の概要については、北海道総合通信局ホームページをご覧ください。

(サイトメニュー 地域情報化 (地域情報化関連施策・事例集等))

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/D/D2k/index.htm>

◎平成18-19年度地域児童見守りシステムモデル事業（委託契約事業）

契約団体一覧

番号	契約主体の分類	契約主体	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域	契約日 予算年度	備考
1	協議会	安心・安全・快適な地域コミュニティ推進協議会（代表機関：株式会社はまなすインフォメーション）	---	地域コミュニティ協働型児童見守りシステム構築及び検証事業	地域コミュニティ協働型児童見守りシステムの構築及び利用検証 学校/家庭/地域（町内会等）の連携のもと、児童の登下校時における安全確保に寄与するICT活用システムの構築と実フィールド上での利用検証を行います	岩見沢市	H19.7.11 平成18年度 （補正）	

◎平成19-21年度地域ICT活用モデル構築事業（委託契約事業）

契約団体一覧

番号	契約主体の分類	契約主体	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域	契約日 予算年度	備考
1	自治体	美唄市	交流・観光 （一次産業）	美唄郷土情報による地域活性化モデル事業	ブランディング指導の内容・成果、郷土料理のローカルレシピ、特産品・農産品の生産者情報、各機関に点在している観光情報、生産知識、技能等をデータベース化し、一元的に集約した「美唄郷土ポータルサイト」を構築する。また、会員制コミュニティとしてのSNSを構築し、会員からの情報発信を可能とするともに、インターネットでの特産品・農産品の直売等を行い、美唄市の知名度向上を図る。	美唄市	H19.8.27 平成19年度	
2		美唄市	一次産業	美唄郷土情報による地域活性化モデル事業	平成19年度事業の継続運営	美唄市	H20.4.1 平成20年度 （1次）	
3		美唄市	一次産業	美唄郷土情報による地域活性化モデル事業	平成19年度事業の継続とともに、以下のシステムを追加構築し、事業拡充を図る。 ①地図基本システム、②地域ポータル連携システム、③ブログシステム、④産業振興支援システム	美唄市	H20.7.1 平成20年度 （2次） （繰越）	
4		美唄市	地域コミュニティ活性化・地域経済活性化	美唄郷土情報による地域活性化モデル事業	地域性に富んだ独自性のある交流環境の充実と効果的な情報発信を行うためのシステムを構築し、住民やコミュニティ等の協力により活動を点から線へ、さらにネットワーク化していき、まちが一体となった取組みを進めることで、都市住民との交流促進と農業・商業の活性化を図る。	美唄市	H21.5.15 平成20年度 （繰越）	
5		美唄市	一次産業	美唄郷土情報による地域活性化モデル事業	平成19年度及び20年度事業の継続とともに、以下を追加し事業拡充を図る。①各機能の携帯電話対応、②簡易アンケート作成機能の構築、③申し込み受付機能の構築、④地域課題解決に向けた各種活動と情報のデータベース化	美唄市	H21.4.1 平成21年度	
6		北海道	医療（遠隔医療）	北海道医療過疎を解消するための広域遠隔医療普及推進事業	旭川医科大学が既に実施している拠点病院間との遠隔医療（DtoD、検査画像読影診断、カメラを用いた遠隔医療相談）を地方病院や診療所まで拡大し、さらにDtoN、DtoP、NtoPの有効性についても、医学的、工学的、経済的観点から検証する。	旭川医科大学病院ほか 10カ所	H20.12.16 平成20年度	
7		函館市	医療（遠隔医療）	道南地域統合遠隔医療サービス圏の形成・構築事業	既に構築済みである遠隔医療ネットワーク「Medika」（医療機関間におけるデータ共有システム）への参加医療機関（病院、診療所、調剤薬局等）を拡大するとともに、周産期医療支援サービスおよび生体データのモニタリングによる在宅医療及び健康管理を実施する。	函館市病院局ほか5カ所	H20.12.24 平成20年度	
8		岩見沢市	医療・福祉・介護	ユビキタス・コミュニティ協働システム構築事業	コミュニティを形成する様々な組織（行政、民生委員、医療機関、町内会、サービス事業者等）が「健康で生きがいのある日常生活の確保」を共通目標に連携し、高齢者の健康運動行動支援や単身高齢者の安否確認を可能とする新たな地域コミュニティシステムの構築を目指す。	岩見沢市	H20.12.22 平成20年度	
9		旭川市	地域コミュニティ活性化	地域ICTを活用した「健康増進および地域活性化」モデルの事業化	旭川圏域の「住民による機能的な健康管理意識の向上」から「農畜産物の食材を利用した健康食の普及」、さらには「地域産業との協働」に対応するため、ICTを活用した事業を実施する。	旭川市	H21.7.10 平成20年度 （繰越）	
10		厚沢部町	地域コミュニティ活性化・地域経済活性化	「ちよっと暮らし」によるあさぶ素敵な過疎づくり事業	交流・二地域居住に特化した情報窓口「ちよっと暮らしナビ」と、電話での情報案内及び質問情報の蓄積によるサービス向上を図る「ちよっと暮らし地域サポートコンタクトシステム」の構築を行い、これらICTの活用により将来の移住・二地域居住につながる交流人口の増加を図る。	厚沢部町	H21.6.1 平成20年度 （繰越）	
11		乙部町	地域コミュニティ活性化・地域経済活性化	乙部町ICT活用地域再生プラン	高齢化した契約農家等が容易に活用できるシステムを活用し、安定した地域農業の確立と魅力ある農業・農村の姿を目指し、農業者や地域住民が一体となって、地域の多岐にわたる情報を都市生活者に提供し、新たな定住者の確保を促進する。	乙部町	H21.6.1 平成20年度 （繰越）	

◎平成21年度地方の元気再生事業（委託契約事業）

契約団体一覧

番号	契約主体の分類	契約主体	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域	契約日 予算年度	備考
1	協議会	北海道広域活性化推進協議会(代表機関:株式会社はまなすインフォメーション)	---	都市と地方をつなぐ高度ICT基盤を活用したネットワーク型地域活力向上プロジェクト	岩見沢市と東京間において整備済みの高度ICT(情報通信技術)基盤の有効活用し、「大都市に基盤を置く企業の地方への業務分散による雇用の創出」、「地場大学と連携した地域産品生産履歴情報をもとにしたブランド力の向上」、「大都市消費者をターゲットとしたブランド商品の販路拡大による生産者収益の向上」による地方の元気再生を促す。	岩見沢市	H21.7.24 平成21年度	内閣府予算

◎平成21-22年度ICTふるさと元気事業（交付金事業）

実施団体一覧

番号	実施主体の分類	実施主体	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域	交付決定 予算年度	備考
1	NPO	北海道地域ネットワーク協議会	医療(介護、福祉分野を含む)	北海道南西部・広域医療連携ネットワーク構築事業	北海道南西部・広域医療連携ネットワーク(渡島、檜山、胆振、後志及び石狩圏域を網羅する医療連携・遠隔支援ネットワーク)を構築し、医療機関相互連携、周産期医療支援、在宅生体データモニタリング、医師間連携テレビ会議システムを活用したカンファレンス環境の実現により、北海道南西部の広域医療連携を目指す。	北海道南西部	H22.5.27 平成21年度	

◎平成21-22年度ユビキタスタウン構想推進事業（交付金事業）

実施団体一覧（H21年度完了分）

番号	実施主体の分類	実施主体	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域	交付決定 予算年度	備考
1	自治体	当別町	福祉、防犯、行政、産業、農業、教育	当別町町民活動支援システム構築事業	町民の自主的・自発的活動の連携促進と活動支援をするため、ポータルサイトを中心とした、情報の集積と整理を行ない、町民自身の手による情報発信ができる基盤整備を行なう。	当別町	H21.12.14 平成21年度	
2		新十津川町	農業	ICTを活用した地域農業活性化支援事業	「食の安全・安心」の取り組みを強化するため、ICTを利活用し、地域における諸課題を解決するための支援を行う。	新十津川町	H21.12.14 平成21年度	
3		岩内町	医療	ICT利活用による後志地区住民の安心・安全定住を支える診療体制の構築	初期被爆医療支援、初期被爆症例等共有環境の構築及びドクターヘリを活用した救急救命支援体制構築により、後志地区住民の安心定住を支える診療体制を構築する。	岩内町	H21.12.14 平成21年度	
4		室蘭市	医療	室蘭地域医療連携総合システム構築事業	ICT利活用による地域統合遠隔医療サービス圏の形成	室蘭市	H21.12.14 平成21年度	
5		北海道	医療	どこに住んでいても高度な医療が受けられる遠隔医療普及推進事業	道内の地域医療拠点病院と大学病院を遠隔医療ネットワークで接続し、住民がどこに住んでいても高度な医療が受けられる社会環境を構築する。	道内12箇所の病院	H21.12.14 平成21年度	
6		北海道	医療、雇用、教育	北海道メディカルミュージアムを活用した「オープンインターネットカレッジ」運営事業	日常生活に役立つ医学・健康情報を提供している「北海道メディカルミュージアム」に最新のeラーニングシステムを導入し、オンデマンドで病状や健康に関する情報提供や解説講座を提供できる「オープンインターネットカレッジ」を開設する。	旭川医科大学(上川中部圏自治体)	H21.12.14 平成21年度	
7		旭川市	医療、福祉	ICTを利活用した地域保健・職域保健連携基盤による健康増進事業	地域保健・職域保健連携基盤を構築し、所属機関の異なる保健師、栄養士、運動指導士が継続的かつ包括的な指導が行える運用体制を確立させる。さらに、インターバル散歩による市民の健康づくり支援を開始する。	旭川市	H21.12.14 平成21年度	
8		羅臼町	観光	知床羅臼町観光支援システム構築事業	「ホエールウォッチングLIVE映像配信システム」と「観光情報発信システム」を構築し、町内観光産業が相互に連携し観光資源のPRと観光情報基盤の構築を行う。	羅臼町	H21.12.14 平成21年度	
9		岩見沢市	医療、防犯、防災、産業、雇用、健康	住民協働型安全安心ネットワーク構築事業	現在サービス継続中の「児童見守りシステム」や昨年度よりモデル検証中の「高齢者サポートシステム」を基軸として、住民の子育て不安解消支援と健康増進サポート強化を目的とした事業を実施する。	岩見沢市	H21.12.14 平成21年度	
10		三セク	(株)美唄未来開発センター	観光、交流	クラウド型交流拠点ネットワーク構築事業	「美唄ファンポータルPiPa(ピパ)」(地域ICT利活用モデル構築事業)との連動・連携を図り、三セク事業として、交流拠点施設に設置する【無線LANスポット】、【タッチパネル式利用端末】および【大型モニタ】を中軸に情報収集、提供を行う。	美唄市	H21.12.14 平成21年度

実施団体一覧(H22年度完了分)

番号	実施主体の分類	実施主体名	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域	交付決定 予算年度	備考
1	自治体	深川市	交流、観光等	テレビ向け地域コミュニケーション環境構築事業	既存地域SNSに、テレビ向けコンテンツの自動生成機能と新たなコンテンツを追加拡充し、PCの無い家庭や公共施設のほか交流施設のテレビからもストレスなく地域情報の閲覧や軽易な情報発信を可能とするもの。	深川市	H21.12.14 平成21年度	
2		紋別市	防犯、防災、産業、観光	クロスメディア構築による産業振興	地上デジタルテレビの持つ能力と可能性、インターネットの持つ能力と可能性を連携したクロスメディアを構築し地域の産業情報、生活情報をテレビ、PC、携帯電話を通じ地域内外に配信して、地域の産業の発展や育成と住民の生活環境向上を行う。	紋別市	H21.12.14 平成21年度	
3		白老町	介護、福祉、防犯、防災、産業	携帯電話を活用した高齢者向けの見守り・生活支援システム	高齢化が進む白老町において、独居高齢者を中心に携帯電話を配布し、緊急時のコールや高齢者からの相談支援を行う。高齢者からのコールは地域の支援者の携帯電話に通知される。	白老町	H21.12.14 平成21年度	
4		東神楽町	教育、防犯、防災	地域を進める「安全・安心・花のまち」ICT整備事業	「安全・安心・花のまち」の推進のため統合型GISを整備して、教育の場を活用するとともに、非常時に備えて、防災用HPの構築、非常用発電機の整備、緊急時安否確認システムを整備するとともに、関連する計画策定、ソフト事業等を住民と協働で実施する。	東神楽町	H21.12.14 平成21年度	
5		東川町	産業、農業、雇用、観光	大雪山観光エリア情報発信推進事業	ICTを活用して、良質な農業や観光の資源を動画や写真でPRする。物産・観光に特化したホームページを新設する。ライブカメラを設置し、インターネットを通じて日本国内に向けて旬の農産物情報発信とネット販売を行うとともに、観光の見所、旅、土産物の最新情報などを発信して、地域力の向上、経済力の向上を図る。	東川町	H21.12.14 平成21年度	

◎平成22-23年度地域ICT利活用広域連携事業（委託契約事業）

契約団体一覧（当初提案分）

番号	契約主体の分類	契約主体	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域(1)	実施地域(2)	実施地域(3)	実施地域(4)	契約日 予算年度	備考
1	自治体	留萌市	医療 福祉	ICTを活用した留萌圏域における地域連携一生ハス運営事業	留萌市及び同市と隣接する小平町は、限られた医療資源を有効活用できる体制の構築と、地域の医療機関と保健所が連携を図りながら生活習慣の改善や栄養指導などの発症予防を効率良く実施できる体制づくりが喫緊の課題となっている。そこで、旭川医科大学が運営する「ウエルネットリンク」を活用し、地域住民の健康・医療情報の一元管理と施設間における情報共有を表現する。	留萌市	小平町			H22.8.24 平成22年度	
2		岩見沢市	防犯 医療 福祉	広域ユビキタスコミュニティ協働事業	岩見沢市が先行し確立している学童や高齢者へのサポートに関するソーシャルサービスの共同利用をはじめ、健康で快適に生活するための住民個々の意識向上や健康指導など行政としての具体的なサポート手段の共有、地域医療維持に向けた効率的な体制確保に関する認識共有などを、目的を共有する自治体間での共同体制のもとで運営していく。	岩見沢市	夕張市	滝川市		H22.9.13 平成22年度	
3	NPO	札幌ビズカフェ	医療 その他	「食とICT」による「地域の健康と安全安心ブランドの推進」経済活性化事業	日本最北端の稚内市、最東端の別海町は水産と酪農を主産業とする、日本の食糧基地として重要な地域である。しかし、急激な少子高齢化で、住民に保障すべき医療、防災などのシビルミニムムサービスが崩壊する恐れを抱える。そこでICTを活用して、まず「食」を通じた地域の健康づくりと予防医療を推進する。地域の食品・食材についての健康情報の収集とデータベース化、そして多様なメディア端末を通じた配信を住民主導で行い、公共サービスのレベルを維持する。さらに構築する情報資産をネットだけでなく、全国の飲食店やマルシェ(市場)などリアルな場に提供し、食糧基地北海道から広く食の安全・安心情報を全国に届ける。	稚内市	別海町			H22.8.24 平成22年度	

契約団体一覧(追加提案分)

番号	契約主体の分類	契約主体名	実施テーマ	事業名称	事業の内容	実施地域(1)	実施地域(2)	実施地域(3)	実施地域(4)	契約日 予算年度	備考
1	自治体	新ひだか町	医療関係	ICT利活用によるバーチャル総合病院実現事業	町立静内病院は日高地域の中心に位置し、中核医療機関病院であるが、慢性的な医師不足という課題を抱えている。今般、複数の画像診断医が勤務しており、かつ北海道内のドクターヘリを活用できる札幌医科大学付属病院の協力を得て、あらゆる診療科を含むさまざまな症例について連携施設間で共有し、さらに災害発生時の対応をも含めた日胆地区住民の安心・安全定住を支える診療体制を構築する必要がある。それと同時に在宅医療などへの取り組みも積極的に行い、地域内における医療の完結も目指す。 【参加施設】新ひだか町立静内病院、門別国保病院、三石国保病院、苫小牧市立病院、王子総合病院、札幌医科大学付属病院	新ひだか町	札幌市	苫小牧市	日高町	H23.2.14 平成22年度	
2		夕張市	教育関係	ICTを活用した教育振興・連携事業	夕張市は人口減少による小中学校の統合により、統合クラス内の学力格差の是正、教育レベルの向上が課題となっている。一方、千歳市は将来的には人口減少に転じると予測されており、まらの活力を維持することが課題となっている。このため、千歳市が開発したデジタル教材・eラーニングシステムを活用し、教育環境を改善(質の向上、ICT教育人材の育成)することにより、これら課題の解決を図るものである	夕張市	千歳市			H23.2.14 平成22年度	

3		健康保養ネットワーク	医療関係	生活習慣病予防・改善のための遠隔サポートネットワーク構築事業	中山間地域における医療職の絶対数の不足、及び住民の点在化による非効率な医療機会の提供を解消し、また特定健診・保健指導に伴う生活習慣改善プロセスの効率化を図るために、複数の自治体、医療機関を連携する遠隔面談健康指導ネットワークシステム及びe-ラーニングシステムを構築する。これらのシステムを活用することで、遠隔において効率的に生活習慣改善指導等を実施することが可能となる。	登別市	東川町	西興部村			H23.2.14 平成22年度	
4	NPO	日本で最も美しい村連合	緑の分権改革関係	日本で最も美しい村ヘルスツーリズム推進事業	「日本で最も美しい村」連合の39地域は、地域の歴史や文化など「村の良さ」を守りつつ、持続可能な経済活力を創出していくために、「地域性を活かしたヘルスツーリズム」の構築に取り組む。このことにより、人々の健康増進に寄与する。また日本では、医療ツーリズムなど健康な時期における予防医療について関心は高いが、病氣・怪我の回復期のリハビリについては、欧米に比べて遅れている。「日本で最も美しい村」連合は、フランスやイタリアの美しい村協会と世界連合を構成しており、海外で取り組まれている「リハビリツーリズム」の観点も取り込んでいく。そもそも、連合を構成する地域には、温泉湯治の文化を持つところも多いため、このような地域特性を生かす。ヘルスツーリズムの形成が美しい村づくりの一環でもあることから、「日本で最も美しい村」連合（すなわちNPO）が牽引しつつ、各町村の行政や地元事業者の主体的参画を引き出して活動を推進する。この促進に当たっては、39地域の中から3地域をモデル地域として選定し、実際にプログラム開発/実施する過程をe-ラーニングの仕組みとしてまとめる。これを39地域の関係者が、各地域の持つ歴史・文化を活かしてヘルスツーリズムを導入できる仕組みとすることで、日本で最も美しい村づくりを促進することと地域振興につなげていく。	美瑛町	大蔵村 (山形県)	南小国町 (熊本県)			H23.2.14 平成22年度	
5		札幌ITフロント	緑の分権改革関係	ICTを利用した地産地消経済活性化事業	北海道の豊かな食料資源と、自然という観光資源を最大限に利用したICT事業とし、「緑の分権改革」を推進するために下記の内容を骨子として提案する。 ①AR技術による情報のフィタビリティの向上 ②地域の公共情報の多言語での発信 ③食産業情報の発信と多言語化	札幌市	函館市	小樽市			H23.2.14 平成22年度	
6	三セク	株式会社 美唄未来開発センター	緑の分権改革関係	広域連携型地域ポータルICT 利活用モデル事業	平成19年度～21年に地域ICT利活用モデル構築事業で北海道美唄市が構築したポータルサイトシステムを広域に展開するため、現行のシステムに対し改修と機能追加を行います。本事業では美しい海山と食を有する「留萌市」と、豊かな農と食をバックボーンとする「美唄市」が連携し、地域の魅力を住民が発信し、フィードバックを受け取る仕組みづくりを行います。また、NPOを活用した北海道のポータルとも情報連携することで郷土情報を積極的に配信するとともに、コストの削減を目指します。	美唄市	留萌市				H23.2.1 平成22年度	